

「マーケットの浅読み・深読み」

発行・編集:FXニュースレター

執筆担当:斎藤登美夫

◆◆◆ No.0433 ◆◆◆

17/05/24

【 材料的にもユーロやポンドの「活発動意」続く可能性 】

年初来、やや冴えない値動きをたどっていたユーロ/ドルやポンド/ドルが、ここにきて活発な動意をみせている。それに合わせ、年間変動率も急上昇してきた。トランプ政権をめぐる諸問題など、米国にばかり目が行きがちだが、英国や欧州を取り巻く問題も数多い。材料面から考えて、ユーロやポンド絡みの通貨ペアは、この先も大きな相場変動が期待できることから、ヒョッとするとこの先、年後半かけての「台風の目」となる可能性もありそうだ。

◎重要選挙がこのあとも続き予断許さず!?

まずは、筆者の使用しているデータを参考に、ドル/円とユーロ/ドル、ポンド/ドルというドル絡みの3通貨ペアについて今年ここまでの変動幅と変動率を算出してみた。具体的には、ドル/円が変動幅10.47円で、変動率8.97%、ユーロ/ドルは同0.0928ドル、8.82%、ポンド/ドルは同0.1063ドル、8.66%となる(下表参照、5月23日現在)。

これだけを見ると、3通貨ペアとも9%弱と、ほぼ同程度の変動に留まっていると言えなくもない。しかし、ドル/円はここ1ヵ月ほど変動幅・変動率に変化がない反面、ユーロ/ドルが過去2ヵ月ほどで0.04ドル、4%以上もの変動を記録したほか、ポンド/ドルも、それまで鈍かった動意を一気に取り戻すような値動きをたどっていることがわかった。

つまり、北朝鮮を中心とした地政学リスクや「ロシアゲート」問題などのニュースが様々取り沙汰されるなか、意外なことに市場動意の中心は円ではなくユーロやポンドといった欧州通貨であったと言えるかもしれない。

そんなユーロやポンドを取り巻く環境をみると、もっとも市場筋の関心の高い国際政治情勢(=選挙)について、まだまだ波乱含みの様相にある。3月のオランダ総選挙、5月の仏大統領選は何とか無事に切り抜けたものの、引き続き予断を許さない状況だ。

実際に、年内に予定されている注目の英欧の選挙日程を幾つか取り上げると、まずは喫緊で6月8日に「英国の解散総選挙」が実施されるほか、同11日と18日には「仏国民議会選挙」、少し時間を空けて9月には「独連邦議会選挙」が行われる見込みとなっている。

選挙を受けて為替が動意づくか否かは、もちろん結果次第といった面が大きいものの、改めて指摘するまでもなく、昨年来、一筋縄で行かないのが世界の選挙情勢だ。ユーロやポンド相場は、この先まだまだ大きな変動余地を残していると考えて間違いないだろう。

なお、テクニカルに見た場合、現在の流れのままユーロ高やポンド高が進行した場合、ユーロ/ドルは1.14ドル、ポンド/ドルは1.35ドルの攻防が要注意。しっかり抜ければ、さらなる戻りも否定できなくなりそうだ。(了)

ドル/円の年間変動率						
	OPEN	LOW	HIGH	CLOSE	変動幅	変動率
2010	92.75	80.23	94.99	81.13	14.76	15.91
2011	81.14	75.37	85.53	76.90	9.86	12.26
2012	77.05	76.02	86.79	86.74	10.77	13.98
2013	85.61	85.54	105.41	105.28	18.87	21.79
2014	105.33	100.76	121.84	119.66	21.06	20.01
2015	119.89	115.85	125.86	120.20	10.01	8.35
2016	120.32	99.00	121.89	117.03	22.89	18.86
2017	118.75	108.13	116.60		10.47	8.97
平均					18.88	16.88

ユーロ/ドルの年間変動率						
	OPEN	LOW	HIGH	CLOSE	変動幅	変動率
2010	1.4316	1.1876	1.4580	1.3391	0.2704	18.89
2011	1.3357	1.2858	1.4940	1.2949	0.2082	15.59
2012	1.2945	1.2042	1.3486	1.3195	0.1444	11.15
2013	1.3197	1.2998	1.3894	1.3742	0.0896	6.79
2014	1.3769	1.2097	1.3995	1.2098	0.1898	13.76
2015	1.2086	1.0482	1.2103	1.0865	0.1641	13.56
2016	1.0852	1.0332	1.1816	1.0324	0.1284	11.65
2017	1.0523	1.0340	1.1266		0.0928	8.82
平均					0.1994	16.28

ポンド/ドルの年間変動率						
	OPEN	LOW	HIGH	CLOSE	変動幅	変動率
2010	1.6122	1.4230	1.6457	1.5395	0.2227	13.81
2011	1.5570	1.5271	1.6746	1.5930	0.1475	9.47
2012	1.5502	1.5234	1.6309	1.6248	0.1075	6.93
2013	1.6235	1.4613	1.6578	1.6560	0.1785	10.87
2014	1.6566	1.3486	1.7188	1.5365	0.1702	10.27
2015	1.5574	1.4566	1.5928	1.4741	0.1362	8.75
2016	1.4727	1.1410	1.5016	1.2323	0.3606	24.49
2017	1.2274	1.1984	1.3047		0.1083	8.86
平均					0.2378	14.34

*注①:変動率は「変動幅÷OPEN」
2017年は5/23までのデータを使用し平均には含まず

当レターは、情報提供のみを目的としたものです。内容に関して正確であるよう注意を払っておりますが、その正確性を保証することはできません。投資や運用にあたっての最終的な判断は、あくまで読者自身の責任と判断によって、ご利用いただくようお願い申し上げます。また、本稿の無断転載・転送もご遠慮ください。

なお、本稿に関する問い合わせは『FXニュースレター』までお願い致します。

